

①中国地方の防災体制の強化

8月の台風などによる被害を始め、今回の広島市で発生した土砂災害でも明らかになった課題をしっかりと検証し、得た教訓を活かしながら、中国地方知事会に設置されている広域防災部会等を活用し、中国地方の危機管理・防災体制の強化を進めていきたい。



【鳥取県及び徳島県職員災害応援隊が、湯崎広島県知事に挨拶し、激励を受ける。
(9/27広島県庁・玄関内)】

中国地方知事会の広域防災部会の取組の推進

○中国地方知事会広域防災部会で取り組んでいる5県の広域的な防災課題に対する取組への一層の御協力

<ワーキンググループ>

- ①大規模広域的災害発生時の連携と調整等
- ②原子力災害を想定した連携と調整等
- ③防災担当職員の人材育成

○「土砂災害を想定した5県合同訓練」がより実践的な訓練となるよう、広島県からの被災経験に基づくアドバイス



【写真】 H26.1.17 中国四国広域図上訓練の状況
(中国5県の職員が鳥取県広域支援本部に参集し四国各県への広域応援などを調整)

中国地方知事会の共同アピールの実現

○被災者支援に必要な経費を災害救助費の対象とするなど、災害救助法の弾力的な制度運用の配慮についての国への要望

- ・健康管理や心のケア、リハビリ活動経費
- ・ボランティアセンターの設置運営経費 など

○事前の防災・減災対策を進めるための12～24時間先の降雨量に関する高精度な予測情報提供体制の早期整備、局地豪雨に関する観測体制の強化 など

②安心・快適なサイクリング環境整備の取組

圏域内における安全・安心・快適なサイクリング環境の提供

- サービス総合拠点「コグステーション」(3か所)、サイクルカフェ(17か所)を整備(県西部地域)
※一層のサイクリング環境の向上を目的に、コンビニエンスストアにバイクスタンド・工具等を貸与し、サイクリストのための休憩所として整備(全県域に展開、H26整備予定)
- サイクリングコースにおいて、地理に不案内なサイクリストでも安心して走行できるよう路面へ案内標示を塗布。
- 米子鬼太郎空港から米子市内のホテル・旅館等へのスーツケース・自転車デリバリーサービスを実施し、観光や移動の際の負担を軽減。



【路面標示の整備】
 (H24) ツールド大山コース(約83km)
 路面標示 123か所
 (H26) 中海周遊コース(約68km)
 路面標示 鳥取県側32か所



【コグステーション、サイクルカフェ】

③鳥取県・岡山県共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」

<平成26年9月28日(日)オープン>

ニックネームは
「ももてなし」

岡山県と連携し、相乗効果を狙う！

- 情報発信…連携による注目度・魅力度アップ
- 販路開拓…首都圏事業者へ食材・加工品等を紹介
- 認知度向上…催事スペースの有効活用



※入館者数:オープン1か月で約6万3千人、1日平均 約1,800人



1階 物販店舗



週末には2,000人前後の人が訪れます

観光・移住コーナー



観光・移住等の相談に対応、開架パンフレットは好評

プロモーションゾーン



消費者の声を参考にします

2階 催事スペース



11/5 ウェルカニキャンペーン



11/7 ももてなし試食会 ぶどう(岡山)、カニ汁(鳥取)など両県の特産品を提供



鳥取・岡山商工会連合会による物産展

④鳥取県の森のようちえんに関する取組

平成27年度の創設を目標

森のようちえん認証制度



検討

官民協働の組織
(有識者、実施者、行政等)

森のようちえん認証制度 検討委員会

データ集積

効果調査研究事業
(H23~28)

森のようちえんに通う児童の身体性、精神性、知性、社会性の発達を調査・分析

鳥取大学に委託

制度創設に向けた
県の取組

森のようちえんモデル運営費補助事業
(H26)

認証制度の検討ため、モデルとして森のようちえんを運営する事業者へ運営費を補助 (県10/10)

主な要件	事業主体	民間事業者 (NPO、団体、個人)
	利用定員	1グループ 3人以上20人以下
	対象年齢	概ね3歳児~就学前児童
	職員配置	・1グループに2人以上の職員 ・有資格者(保育士、幼稚園教諭)の配置数にグループ数を除いた数が1名以上
	その他	・複数の活動フィールドがあること ・休憩・緊急避難できる態勢を整えること

情報収集

アンケートや現地視察により、各地の森のようちえんの状況を情報収集・分析

全国の森のようちえん
(全国ネットワークに登録している事業者)

他都道府県(長野県等)

森のようちえん先進国
(ドイツ、デンマーク)

このほか

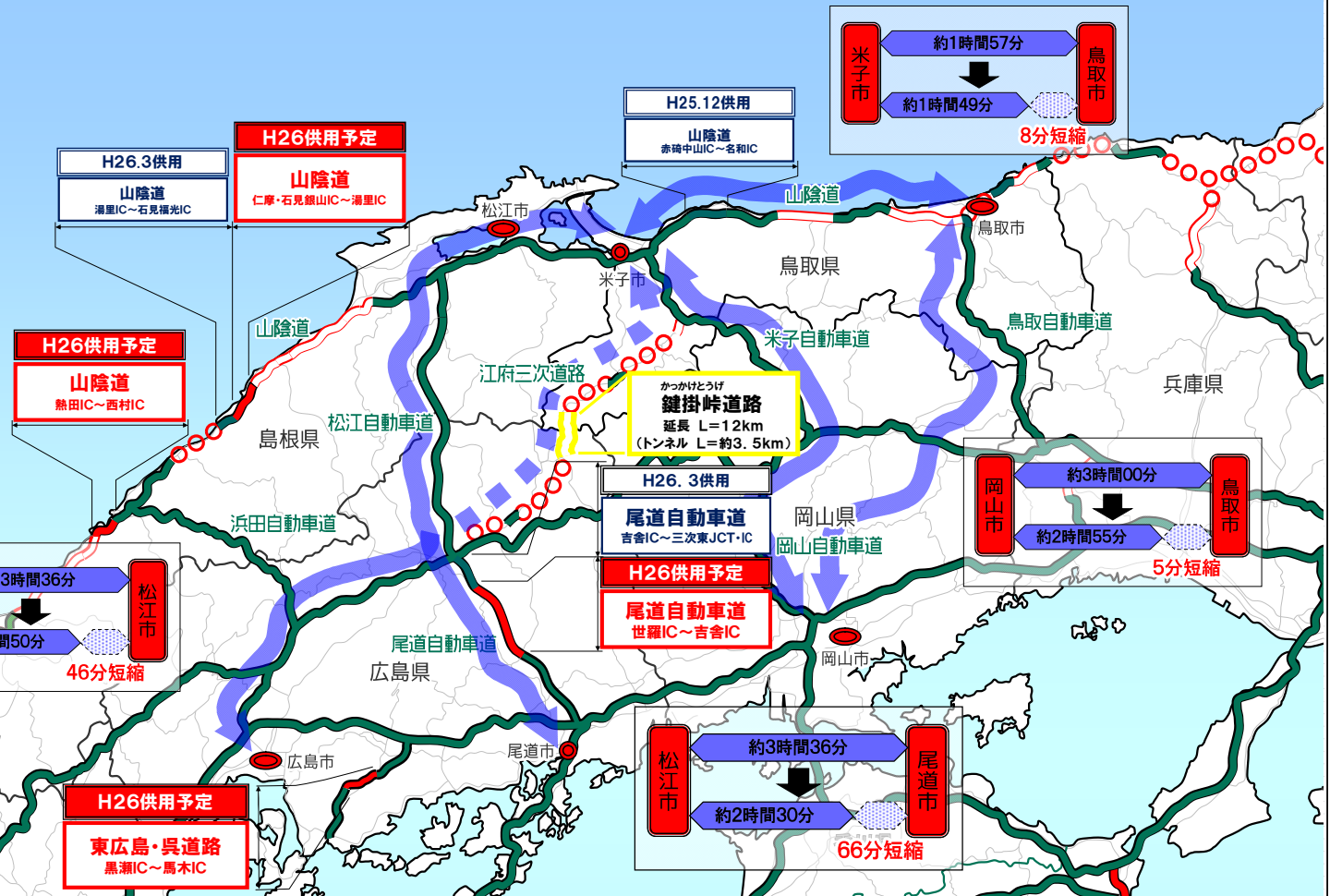
国に対して提案(子ども・子育て支援新制度に森のようちえんを組む込む)

既存の保育所・幼稚園等への
野外保育費の補助

といった取組を展開

⑤ 整備が進むハイウェイによる中国五県の一体化

凡 例	
○○○○	未着手区間
■■■■	事業中区間
■■■■	26年度供用予定区間
■■■■	供用中区間



- ▼平成24年度 鳥取自動車道 松江自動車道 全線供用
 - ▼平成25年度 山陰自動車道(赤碕中山IC~名和IC)供用
 - ▼平成26年度 尾道自動車道 全線供用予定
東広島・呉道路 全線供用予定
- 鳥取市~岡山市: 5分短縮、松江市~広島市: 46分短縮
 鳥取市~米子市: 8分短縮
 松江市~尾道市: 66分短縮
 山陽道~呉市: 50分短縮